

令和3年5月14日(金)

保護者様

港区立赤坂小学校
校長 齋藤 恵

水泳指導のお知らせとお願い

梅雨入りも近付いてきました。間もなく赤坂小学校では体育で水泳指導が始まります。行事予定表に記載されている通り、6月1日(火)にプール開きを行います。

つきましては、以下のことについて、各ご家庭でご確認し、ご準備をお願いいたします。

○水泳カードについて

- ①必ず水泳カードに体温を記入し、**保護者の方による押印またはサイン**を必ずお願いします。
- ②「入る・見学する」のチェックも保護者の方が行ってください。
- ③水着を持って来られても、水泳カードを忘れた(または保護者印・サインがない)場合は、原則として入水できません。また、同様に水泳カードを用意できても、持ち物がそろっていない場合は、入水できません。
- ④「**学校で入るかどうかが判断してください**」と保護者が学校側にお問い合わせしてきた場合は、**入れません**。ご承知おきください。

○水着について

帽子は、級のマジックテープが貼り付けられるようになったものをご用意ください。

- ①水着は原則、紺・青等のスクール水着を着用します。セパレートタイプでも可能ですが、おなかが見えるビキニのようなタイプは禁止です。また、フリルがついているものは、泳ぎの妨げになりますので、推奨はしていません。

女子水着…胸に5cm×10cmの名札を縫い取ります。

男子水着…前面右上に5cm×10cmの名札を縫い取ります。

学年、組などは記入せず、氏名のみ大きく書いてください。(右図参照)

- ②帽子の色は以下の通りです。学年が進級しても同じ色を使います。

1年…緑 2年…赤 3年…薄水色 4年…ピンク 5年…黄 6年…青
名前は、帽子の前面に名札と同じように書いてください。

- ③ゴーグルについては、使用する場合には、自分で調整・管理できるようにしてください。

○その他の持ち物について

- | | | |
|-----------|---|--------------|
| ①水着・カラー帽子 | } | ④プールバックに入れる。 |
| ②体拭き用のタオル | | |
| ③足拭き用のタオル | | |



名札の書き方

赤坂 花子

○水泳授業のある日の家庭での確認事項

- ・検温をし、37度以上の体温がある場合は参加できません。
- ・体温が高くなくても、頭痛や腹痛、下痢など体調が悪いときは、参加を見合わせてください。
- ・学習日の前日までに、耳垢や爪切りの処置をお願いいたします。
- ・飾りのついたゴム、ヘアピンや絆創膏をつけてプールに入ることはできません。またミサンガやアクセサリなどを体につけて入ることもできません。ご家庭で外してきてください。
- ・上記以外の持ち物への記名もお願いします。(例年、特に下着や靴下の忘れ物が多いです。)
- ・前日には、十分に睡眠を取らせてください。

水泳指導事前健康調査

この調査は、児童の最近の健康状態を正確に把握して、安全で楽しい水泳指導に役立てるものです。下記にご記入のうえ、右側を切り取って、5月 日(金)までに担任にご提出ください。

_____年 _____組 児童氏名 _____
保護者氏名 _____

※ 該当する番号に○をつけてください。

I 現在、治療中の病気やケガはありますか。

1 な い

2 あ る → 診断名()
薬 ()

II 病気やケガのために、医師から入水禁止や制限されていることはありますか。

1 な い

2 あ る → 禁止・制限の内容 ()

※健康上の理由等で、特段の配慮が必要な場合は、視覚的に分かるようにするために、帽子の色を白にさせていただきますと考えております。

「2 ある」に○をつけた場合には、担任から連絡させていただきます。

III 水泳を行う上で、心配なことや、相談・連絡しておきたいことがありましたら、何でもご自由にお書きください。

・なお紙面にて書きにくいことがらなどがありましたら、直接、担任または養護教諭までご連絡ください。

<お願い>

- ・耳鼻科、眼科健診時に受診するようお知らせが届いた場合は、医療機関の許可がないと水泳指導に参加できません。病院への受診をお願いします。また、済みましたら、速やかにお知らせください。
- ・水泳指導期間中は、毎朝健康観察をよろしくお願いたします。もし、健康状態に変化が見られましたら、その都度担任へお知らせください。

プールの学習を楽しむために

学校では、以下のことを指導します。ご家庭でもご確認いただき、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

◎学習前

- 1 健康観察をする。(37度以上の熱はないか。下痢はしていないか。等)
- 2 水泳カードや持ち物の準備をする。(カード忘れ、忘れ物をした人は入れません。)
- 3 持ち物にはすべて名前が書いてあるか確認する。
- 4 耳あかを取り、手足の爪を短く切っておく。
- 5 トイレに行ってから、水着に着替える。
- 6 準備運動はしっかりと行う。

◎プールの学習

- 1 バディーを素早くし、安全確認をする。
- 2 シャワーをよく浴びる。(頭→首→胸→背中→おしり→足)
- 3 プールサイドでは、絶対に走らない。
- 4 友達を押ししたり、引っ張ったりしない。また、おぼれたまねは絶対にしない。
- 5 静かに水に入り、頭までゆっくりつかってから学習をする。
- 6 プールから上がるときは、先生に断ってから上がる。
- 7 気分が悪い時や、けがをしたときは、先生に知らせる。
- 8 必要に応じて、水分補給をする。(水筒はプールサイドに持っていきましょう。)

◎学習後

- 1 バディーを素早くし、安全確認をする。
- 2 整理運動をしっかりとする。
- 3 シャワーで全身を洗う。(目もよく洗いましょう。耳の水も出します。)
- 4 早めに寝て、休養をする。